

～環境学館いずみ運営ボランティアによる「いずみガイド」～

11月のデキゴト

～いずみ自然塾「浅羽ビオトープの野鳥」～

11月12日(土)午前10時より、浅羽ビオトープで野鳥観察を行いました。浅羽ビオトープは間近で野鳥が観察できるので、首都圏では人気の探鳥地です。それでも、野鳥は野生動物なので、すぐ近くで観察できることはあまりありません。どんなに視力が良い人でも裸眼の観察だけで野鳥の種を正確に識別することは至難の業です。

そこで、今回の講座では、できるだけ参加者全員が各自の双眼鏡で野鳥が観察できるよう、双眼鏡の使い方に不慣れな方には、運営ボランティアが個別で対応するようにしました。

双眼鏡で覗くと写真のジョウビタキ♀(写真1)(写真2)のように、羽の色や動き、可愛らしい表情も見ることができます。

この日、ビオトープには、山からキセキレイ(写真3)が、北の国からクサシギ(写真4)が渡ってきていました。

今回は、じっくりゆっくり観察して歩いたので、ビオトープの半分(下流部分)しか周れませんでした。来年は、上流部分を観察予定です。お楽しみに。



写真1



写真2



写真3



写真4